

～水でめぐる日本酒の旅～

長野県 木島平村

2026.2.20 Fri



日本酒は、どこから生まれるのか——。

本ツアーワでは、木島平村の水の源をたどり、日本酒と地域文化のつながりを体感します。

樹齢300年を超えるブナの原生林が広がるカヤの平高原。雪と森に磨かれた軟水は、酒づくりを支える命の水です。豪雪と共に育まれた暮らしの知恵、全国屈指の評価を受ける米づくり、幻の酒米「金紋錦」の物語、清水が育んだ和紙文化、そして水の恵みを守り抜いた先人を祀る山水元神社。自然・歴史・信仰が一滴の酒へとつながる、その源流を巡る旅に出かけませんか。

<開催日程> 2026年2月20日 (金曜日)

<参加料金> 3,000円 (1名様)

<募集人数> 12名 (最小催行人数5名)

<料金に含まれるもの> 酒蔵見学料・試飲・ツアー中の保険料

※食事代、試飲以外のドリンク代、宿泊代は料金に含まれません。

<スケジュール> 飯山駅集合 (10:00) = 酒造蔵見学 (10:30) = 昼食 (12:00) = 山水元神社参拝 (13:00) = 雪田ハイク (13:30) = 龍興寺清水見学・手すき和紙見学 (14:30) = 宿泊者: チェックイン/日帰り: 道の駅立ち寄り (15:30) = 木島平水論講話 (16:30) = 地域食材の夕飯・ペアリング (18:30) [2日目はオプショナルツアー] 内山和紙の紙すき体験など
※内容は変更になる場合があります。

